

もくじ

えび人 vol.13	02	情報	10
今号の表紙	03	市民の広場	11
HUGHUG子育て	04	ホール・ギャラリー	12
2月18日～3月15日は 確定申告期間です	06	相談	13
海老名のごみ事情 vol.5	08	図書館	14

「広報えびな」の共通マークとルール

日日時・日にち 期期間 間時間 場場所 対対象 定定員  
 容内容 講講師 費費用 持持ち物 他その他 任任期  
 条条件 主主催 Eメール ホームページ 問問合わせ  
 申申し込み 予予約制 祝祝日を除く 休休み

高齢者対象の教室など えびな健康マイレージ  
 2018対象

市外局番…省略している場合はすべて「046」です  
 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492勝瀬  
 175-1海老名市〇〇〇課行」と記入してください  
 市役所開庁時間…省略している場合は原則「平日8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな

たくさん練習をして、きれいな字が書け  
 ました  
 上星小学校 森 結愛さん(10歳)



写真

タイトル：雪の朝  
 撮影場所：中新田地区  
 撮影者：河原口在住 渡部恭子さん



編集雑記

本年は平成から新元号へと変わる一つの節目の年。初  
 回でどんど焼きを紹介しています。どんど焼きは煙に当  
 たることで1年を健康に過ごせるようになど、“無病息災”  
 の意味があります。昨年は自然災害が多かったため、こと  
 しは災害などがない年になるよう祈るばかりです。(P)



どんど焼きで地域の無病息災を

「下今で団子を焼こう！」で始まったど  
 んど焼きはことしで4回目。「多くの人の  
 手が入る行事は面白い。集まるのは毎年  
 500人くらいで、半分は子ども。とても  
 にぎやかだよ」と、地域行事として定着し  
 てきたことを喜びます。会場の「下今泉あ  
 さま広場」は地域活動の拠点です。広場  
 に隣接する「浅間神社」は、荒井さんの子  
 ども時代の遊び場。広場ができるまでは  
 催事場でもあったためなじみ深く、国道  
 246号の開通や宅地開発など、「ここ」下  
 今の変遷を共に見守ってきました。  
 団子を刺す竹串は、相模川まで細い竹  
 をみんなで調達に行き、1本ずつ枝を落  
 としたお手製です。仕事柄、作業のため  
 の道具が整い、繊細な作業が得意な荒井  
 さん。「俺だけ配線用の電工ナイフでや  
 るから早いよ。みんなは鎌だけだね」と  
 誇らしげな表情の中に、職人の目がきら  
 りと光ります。大勢でつくる「下今のど  
 んど焼き」。ことしも荒井さんは地域の  
 無病息災を願います。



お飾りや書き初めを燃やしなが  
ら、団子やインシマロを焼く

竹の枝を落としながら  
約300本の竹串を作る

今月のえび人

下今泉どんど焼き  
 実行委員会委員長  
 荒井 博さん  
 (下今泉在住・70歳)

下今泉自治会長。下今泉で  
 約30年続く家業の電気店を  
 4人の子どもと経営。手先を  
 動かす作業が得意。ことしの  
 抱負は旅行に行くことと、ヨ  
 ガに挑戦すること。